



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21  
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内  
☎026(235)2800 FAX026(235)0016  
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／中野欣哉 幹事／宮原友昭 クラブ会報委員長／太田裕志  
SAA／村田弘志 副SAA／佐藤吉朗



第1616回例会 2022年（令和4年）1月7日（金）

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために  
SERVE TO CHANGE LIVES

会長挨拶

中野欣哉会長



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願  
い致します。

さて、またもや巷ではコロナ  
感染の第6波が押し寄せてくる  
気配で気の抜けない新しい年の  
始まりになってしまいました。

古代中国から伝わる「東洋占星術」で日本では  
「九星気学」として知られている一白水星（いっ  
ぱくすいせい）～九紫火星（きゅうしかせい）と  
十二支の子（ね）～亥（い）までが組み合わさ  
ったものの本年が「五黄土星」と「寅」の年、いわ  
ゆる「五黄の寅」年で最強、強大の運勢で36年に  
一回まわってくる年だそうであります。

また、この年生まれの方は周囲を圧倒するほど  
のパワーの持ち主だそうでとても羨ましい限りで  
す。因みに当クラブには残念ながらいらっしゃい  
ませんがそんな方が入会されて、当クラブを益々  
盛り上げていただければと思う新年であります。

参考にその星を持つ方々は

- 昭和61年生まれ（1986年）36歳
- 昭和25年生まれ（1950年）72歳
- 大正3年生まれ（1914年）108歳

新年乾杯

音頭 川橋昭義直前会長

皆様、明けましておめでとうございます。今年  
は良い年でありますよう、オミクロン株に負けな  
いように頑張りましょう。

1月のお祝い

おめでとうございます

- <夫人誕生記念> 青木弘美さん 柄澤良子さん  
太田和枝さん 竹村正代さん 若麻績純子さん
- <会員誕生記念> 柄澤重登さん 坂本千尋さん



1月22日に誕生日を迎え85歳と  
なります。クラブでは、私が最  
長老となります。皆様に色々ご  
迷惑をお掛けすると思いますが  
宜しくお願ひ致します。

幹事報告

宮原友昭幹事



・28日創立記念例会18：30～ま  
す栄さんで予定しておりました  
が、感染状況を鑑み昼間に  
変更いたします。会場もホテ  
ル国際21の3階千歳の間にて  
行いますので、宜しくお願ひ

致します

- ・年度会費の請求書を皆様に発送いたしました。  
今月中に納入をお願い致します。

1/7 (会員36名) 出席23名 出席率69.69%



- ・青木 宏さん・飯田弘己さん
- ・池田修平さん・伊東義次さん
- ・狩野 土さん・柄澤重登さん
- ・川橋昭義さん・小山浩太郎さん
- ・南 信行さん・宮原友昭さん
- ・村田弘志さん・中島 勉さん

- ・中野欣哉さん・野村泰久さん・大橋東二郎さん
  - ・太田裕志さん・坂本千尋さん・清水光朗さん
  - ・高橋英司さん・竹内喜宜さん・山本博昭さん
- ☆新年明けましておめでとうございます。
- ・村田秀雄さん☆明けましておめでとうございます。  
本日の卓話、就寝してして下さい。今年もよろしく。

・合計 23,000円 ・スノーピー 5,001円  
・累計 345,370円

2022~2023 年度 役員・理事・委員長の発表

会長：村田秀雄	副会長：南 信行
会長エレクト・クラブ奉仕委員長：若麻績信昭	
直前会長：中野欣哉	幹事：太田裕志
職業奉仕委員長：狩野 土	副幹事：西沢 徹
社会奉仕委員長：中島 勉	S A A：轟 修平
国際奉仕委員長：池田修平	副S A A：藤澤克彦
青少年奉仕委員長：川橋昭義	会計：飯田弘己
会計監査：高橋英司	幹事エレクト：西沢 徹
プログラム：佐藤吉朗	クラブ会報：坂本千尋
例会運営：山本博昭	会員家族：小山浩太郎
R財団委員長：竹内喜宜	森林(もり)：瀧澤 聡
会員増強委員長：青木 宏	



例会案内

- 1月28日 創立記念例会 12:30~  
ホテル国際3F 千歳の間→中止
- 2月4日 ゲスト卓話 田中真弓さん
- 2月11日 休会

会員卓話 村田秀雄エレクト

「ロータリーと私」



私は、2011年にロータリーに入会させていただきました。卓話は、今回で4回目となります。ロータリーに入会し早いもので10年が経ちました。1年以上前に現中野会長より会長への打診がありました。その時は、私より適任の方がいらっしゃると思い、固辞しましたが、諦めて引き受けることにいたしました。私のロータリーの入会のきっかけは、忘れもしない2010年2月11日にスキーに誘っていただき戸隠スキー場へ行きました。リフトの上で元会員の粕尾さんに「ロータリーに入らないか。ゴルフもやっているよ。」と誘われ、単純にゴルフが出来ると思い軽い気持ちで入会しました。しばらくして例会に出ると、いい年配の方々が、一様にスーツを着て、「チーン」と鐘と共に起立をし、君が代とロータリーソングを歌い、食事も急いで済ませ、決められた次第に沿って会を済ませ何もなかったかのように解散していくという例会だったわけですが、始めは、「何だろう?」と思いました。何故ロータリーに入会したのだろう?といつも私の頭の中にこの疑問はあるのですが、この答えを考えると色々思い当たる節はありますが、まず「貴方に知り合えるから。」ということではないかと思えます。こうして、人前でお話したりすることが得意ではないのですが、皆さんに出会え、お付き合いする中で沢山の事を学ばせて頂きました。先日BSNHKの「10人のお坊さん」という番組の中で曹洞宗の篠原鋭一さんが生きる意味について「相手を変えようとするのではなく、自分自身が変わっていく自分自身を変化させていくのです。」と説いていました。そのお話をロータリーに置き換えて考えてみました。ロータリーに入会している意味があるのか。ロータリーに入会して、本当に出会えて良かったと思える人がいらっしゃいますか。ということになります。例会では、1度に何十人という人に出会えます。全員の方と一度にお話することは難しいですが、例会や委員会活動を通じて、徐々に話をして知り合いになり、一緒に考えて行動を共にする中でその人の良い所、自分の持っていない物を吸収して自分が成長して変わっていく、自分自身に変化していくということです。ロータリー活動を通じてそれが出来るのですが、答えではないかと思いました。ロータリーが人間成長の場であると私は思いました。これからもお付き合いいただき、色々学ばせていただきたいと思えます。